

社団法人 私立大学情報教育協会
第5回事務部門管理者会議
開催要項

日 時 : 平成13年11月30日(金) 13:30-18:00

場 所 : アルカディア市ヶ谷(東京、私学会館)

東京都千代田区九段北 4-2-25 TEL:03-3261-9921

総武線・営団地下鉄・都営新宿線 「市ヶ谷駅」下車徒歩2分

I. 目 的

教育の情報化を大学全体で推進するため、事務部門管理者に大学として対応すべき教育面での情報化の課題、対応策、補助金の活用について関連情報を提供し、理解の普及を図る。

II. プログラム

13:30 開会挨拶

戸高 敏之 会長(社団法人 私立大学情報教育協会)

13:40 「教育の情報化への課題と対応策」

大学本来の使命は、多様な価値観を持った人材の育成であり、それを実現するのが教育である。私立大学が存在する理由もそこにある。教育改革が叫ばれて久しいが、学生の学力低下、コミュニケーション能力の不足など教育成果が問われている。問題は、学生に魅力ある授業をいかに提供することが可能なのか、大学あげて授業改革に取り組むことが求められている。そのような状況の中で、授業に情報技術を導入して教育改善を目指す教育の情報化は、喫緊の課題である。そこで、情報化の意義と情報化がもたらす課題と今後の大学としての対応について提言する。

【説明】 井端 正臣 事務局長(社団法人 私立大学情報教育協会)

14:50 「大学としての教育支援体制への取り組み」

教育の情報化を実現するためには、大学としての教育の支援体制が整備されていることが不可欠となる。規模の大小を問わず、大学として対応すべき支援の範囲と内容等について、例えば、教材等の電子化、電子教材の開発、シラバスの電子化、ITを活用した教員と学生との情報交流、教員・学生への情報リテラシー教育、ヘルプデスクなど、実際に先駆的に取り組まれている大学の実情と将来への課題も含めて報告いただき、教育支援体制としての可能性と限界を見極める機会としたい。

【取り組み事例】

多摩大学の例: 黒瀬 洋 氏(多摩大学メディア&インフォメーション・センター)

中部大学の例: 杉山 恵子 氏(中部大学学術情報センター)

15:50 休 憩

16:20 「情報関係補助金に関する申請のノウハウ」

情報関係補助金を活用して、どのように教育改革を図ることが可能なのか。補助金の補助対象の範囲や申請上の留意点について徹底した紹介を行い、大学の予算編成に反映いただけるよう情報提供を行う。

【説 明】 社団法人 私立大学情報教育協会 事務局

17:00 コミュニケーション

18:00 閉 会

III. 参加対象

法人・大学の事務局長、部長、課長の管理職員とします。管理職員に代わっての代理参加は認めません。なお、管理職員の参加に併せて1大学につき2名までの随員（非管理職員も含む）を認めます。

IV. 参加費

1名につき 10,500 円

V. 申込方法

別紙申込用紙にて大学単位で一括して郵送または FAX ください。参加費もできるだけ大学単位でまとめ、下記宛に振り込みください。

なお、振り込まれた参加費は原則として返金しません。また、無断欠席で参加費未払いの場合は後日請求させていただきますので、あらかじめご了承ください。

申込締切 ： 11 月 21 日（水）

参加費振込期限： 11 月 27 日（火）

<振込先> あさひ銀行 市ヶ谷支店 普通口座 0054409

（シャ）シジョウキョウ
名義人：（社）私情協

VI. 問い合わせ・送付先

社団法人 私立大学情報教育協会 事務局

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-14 No.1 山崎ビル 4F

TEL:03-3261-2798 FAX:03-3261-5473

第5回事務部門管理者会議 参加申込用紙

大学名

部署名

申込連絡者名

連絡先
住 所

〒

TEL:

FAX:

E-mail:

大学名	フリガナ 氏 名	所 属 ・ 役 職

10,500円 × 名 = 参加費合計 円